

原っ子だより

本原小学校 学校だより

平成30年 2月27日

NO. 8

ようこそ 本原小学校へ



2月21日(水)中国から小中学生が修学旅行で来校し、交流をしました。上田市と姉妹都市の中国浙江省から、「寧波華茂外国語学校」に通っている児童生徒・引率者合わせて57名が来校しました。今回来校した児童生徒は、小学3年生から中学3年生です。中国は現在春節のため日本でいうと冬休み中です。冬休みを利用して希望者が参加したそうです。

迎える会では金管バンド新メンバーの演奏をしました。中国では児童の楽器演奏はあまりないそうで、「すごい！」と引率の方がおっしゃっていました。

迎える会の後は、2～5年生の教室に分かれて交流をしました。

2年生：けん玉・じゃんけん列車 3年生：歌・リコーダーと花いちもんめ

4年生：リコーダーとかりがね踊り 5年生：真田丸ちぎり絵 を行いました。

最初はお互い緊張感からか、よそよそしい感じがありましたが、少しの時間で身振り手振り、そして知っている漢字を使って、コミュニケーションをとっている児童がたくさんいました。

最後、再度体育館に集まり、お別れの会を行いました。交流は少しの時間でしたが、名残惜しい気持ちになりました。「再チェン」(発音が難しい)“また会いましょう”という言葉でお別れをしました。

今後、国際化が進んでいくことを考えると、今回の交流は児童にとってとても貴重な体験だったのではないのでしょうか。

冬のスポーツ スキー・スケート

1月25日（木）456年生がスキー教室、2月8日（木）23年生がスケート教室に行ってきました。



4年生は初めてのスキー教室でした。初めてスキーに挑戦する児童もいました。スキーインストラクターの方が教えてくださることをすぐに吸収し、どんどんと上手くなっていきました。最後は「本当に初めて？」と思う児童もいました。

56年生は回を重ねてくる毎に、上達します。寒い一日でしたが、しっかり最後まで取り組み楽しい一日でした。カレーもおいしかったです。

23年生のスケート教室では、スケート靴の紐縛りはまず自分で行います。自分でしばった後、先生が確認をしてスケートリンクに出ますが、紐縛りが大変でした。2年生も頑張ればばることができました。

当日は天候もよく、暑いぐらいで、途中の休憩ではスキーウェアの下に着ているものを脱いですべる子がほとんどでした。最後まで、休まずすべる児童もたくさんいて、たくさんすべることができました。



スキー・スケート教室のない1年生は、雪が積もった日、校庭に出て思う存分雪遊びを楽しみました。

新雪の上を歩いて、自分の足型を着けたり、大きな雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり・・・。

雪の上で寝転んでみる子もいました。

スキー・スケート・雪遊び この地域だからこそ経験できること。十分に楽しむことができました。



今年度、多くのボランティアの方が本校を訪れ、学校のために支援をしてくださいました。2月9日（金）ボランティアの会を開催致しました。その会の中でボランティアの会の名称を『原っ子 応援団』と決めていただきました。今後とも応援よろしくお願い致します。

また、『原っ子 応援団』は随時募集をしていますので、興味のある方は学校 教頭までご連絡ください。